

東部地区／上代集落

(●地区長／二瓶 秀一 ●世帯数／54戸)



【集落の紹介】

長根峠を挟んで川西町小松地区と隣接。芦ヶ沢という地名で呼ぶ方も多い。集落内には飯豊少年自然の家などもあり、眺めの良い場所に存在する。

集落の高齢化率は約40%となっており高齢者を主体とした「ほのぼのサロン」「百歳体操」に加え、「ヨガ教室」などの集まりも地元公民館で活発に行われている。

1世帯あたりの人数は3.2人と比較的同居率も高いのが特徴であり、農業だけでなく趣味活動も盛んな地域。町内で最も早くサロン活動が行われたところでもある。

■歳をとっても周囲に迷惑を掛けずに暮らしたい！

⇒高齢になっても出来る仕事を見つける。年金+αの実現。

- ・みんなで融通する内職の確保。仲間と一緒に共同作業も楽しい。

⇒サロンや百歳体操で健康第一の集落を目指そう。

■「移動」の問題。地域での助け合いに期待！

⇒手段だけでなく、外出する目的も創り出そう！

- ・免許返納後も近所は「電動カート」、遠方は「ほほえみカー」利用で安心。
- ・デマンド交通を利用して仲間と一緒に買い物。

■個人の取り組みからみんなの活動へ

⇒ワクワクするような企画や集まりを考えていこう。

- ・手芸、編み物の講習会、親子でのそば打ち体験で若い世代との交流を。
- ・映画鑑賞、演芸会などが考えられる。

